

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	理学療法士学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	理学療法評価学Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期及び曜時限	前期	教室名	302 他
担 当 教 員	佐々木 雄一 他	実務経験とその関連資格	理学療法士として、急性期から慢性期までの病期を経験。また、脳血管障害や骨関節系障害、神経難病の理学療法経験を有する。福祉住環境コーディネータ2級を取得。			
《授業科目における学習内容》						
理学療法士として基本となる各種測定法や、データ解釈の基礎を学ぶ。						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験 80%、実技試験 20%にて評価する。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
ビジュアルレクチャー 理学療法基礎評価学 新・徒手筋力検査法 原著第9版[DVD付]						
《授業外における学習方法》						
教科書を用いて講義内容の箇所を予習・復習する。						
《履修に当たっての留意点》						
教科書や検査道具の忘れ物に注意し、実技練習においては相応しい服装を準備の上取り組むこと。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	協調運動機能の概要について学び、説明することができる。	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。	
		各コマにおける授業予定	協調運動機能の概要			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	協調運動機能検査の概要について学び、説明することができる。	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。	
		各コマにおける授業予定	協調運動機能検査の概要			
第3回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	協調運動機能検査の目的を理解し、検査が実施できる。	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。	
		各コマにおける授業予定	協調運動機能検査の実践			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	バランスについて学び、説明することができる。	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。	
		各コマにおける授業予定	バランスの概要			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	バランス検査の概要について学び、説明することができる。	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。	
		各コマにおける授業予定	バランス検査の概要			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	バランス検査の目的を理解し、検査が実施できる。	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	バランス検査の実践		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	随意運動・片麻痺機能の概要について学び、説明することができる。	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	随意運動・片麻痺機能の概要		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	片麻痺機能検査の概要について学び、説明することができる。	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	片麻痺機能検査の概要		
第9回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	上肢の片麻痺機能検査の目的を理解し、検査が実施できる。	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	上肢の片麻痺機能検査の実践		
第10回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	下肢の片麻痺機能検査の目的を理解し、検査が実施できる。	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	下肢の片麻痺機能検査の実践		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	高次脳機能障害の概要について学び、説明することができる。	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	高次脳機能障害の概要		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	高次脳機能検査の概要について学び、説明することができる。	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	高次脳機能検査の概要		
第13回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	高次脳機能検査の目的を理解し、検査が実施できる。	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	高次脳機能検査の実践		
第14回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	協調運動機能検査、バランス検査の目的を理解し、検査が実施できる。	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	協調運動機能検査、バランス検査の実践		
第15回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	片麻痺機能検査、高次脳機能検査の目的を理解し、検査が実施できる。	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	片麻痺機能検査、高次脳機能検査の実践		

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第16回	講義形式	授業を通じての到達目標	基本動作(寝返り、起き上がり)について学び、説明することができる。	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	基本動作(寝返り、起き上がり)の概要		
第17回	講義形式	授業を通じての到達目標	基本動作(立ち上がり、歩行)について学び、説明することができる。	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	基本動作(立ち上がり、歩行)の概要		
第18回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	基本動作(寝返り、起き上がり)の観察の目的を理解し、実施できる。	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	基本動作(寝返り、起き上がり)の観察		
第19回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	基本動作(立ち上がり、歩行)の観察の目的を理解し、検査を実施できる。	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	基本動作(立ち上がり、歩行)の観察		
第20回	講義形式	授業を通じての到達目標	日常生活活動について学び、説明することができる。	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	日常生活活動の概要		
第21回	講義形式	授業を通じての到達目標	日常生活活動検査(BI)について学び、説明することができる。	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	日常生活活動検査(BI)の概要		
第22回	講義形式	授業を通じての到達目標	日常生活活動検査(FIM)について学び、説明することができる。	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	日常生活活動検査(FIM)の概要		
第23回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	日常生活活動検査の目的を理解し、実施できる。	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	日常生活活動検査の実践		
第24回	講義形式	授業を通じての到達目標	統合と解釈の概要について学び、説明することができる。	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	統合と解釈の概要		
第25回	講義形式	授業を通じての到達目標	統合と解釈の手順について学び、説明することができる。	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	統合と解釈の手順		

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第26回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	仮想患者(整形外科疾患)に対して統合と解釈が実施できる。	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	統合と解釈の実践		
第27回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	仮想患者(中枢神経疾患)に対して統合と解釈が実施できる。	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	中枢神経疾患患者に対する統合と解釈の実践		
第28回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	基本動作の観察の目的を理解し、実施できる。	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	基本動作の観察の実践		
第29回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	日常生活活動検査の目的を理解し、実施できる。	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	日常生活活動検査の実践		
第30回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	統合と解釈が実施できる。	教科書 配布資料	教科書等を用いて講義内容が記載されている箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	統合と解釈の実践		
		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			